

山代地区

50. 飯盛神社

山代町久原の原にあります。松浦党の源直が久原西部の城山に飯盛城を築き、その守護神として久原の馬洗川に飯盛神社をまつたと伝えられています。天正4年(1576)、直の子孫の山代氏が龍造寺氏に敗れ、天正15年(1587)、杵島郡北方町芦原に移されたあと、領民たちが城山南側の麓の飯盛にいったんまつり、明治9年(1876)に現在地に移りました。元村社で、祭神は伊弉諾命と伊弉冊命です。拝殿は入母屋造りで本殿は石祠です。久原住民の産土神としてまつられ、10月9日の「久原くんち」には浮立の巡行があります。

周囲には桜、檜の木があり、地域の憩いの場所となっています。

